

2020年06月02日

**【格付維持】****アフラック生命保険**

保険金支払能力： AA－ [格付の方向性：ポジティブ]

**American Family Life Assurance Co. of Columbus**

保険金支払能力： AA－ [格付の方向性：ポジティブ]

**Aflac Inc.**

発行体格付： A [格付の方向性：ポジティブ]

---

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

**【格付理由】**

Aflac Inc. は世界最大の保険市場である米国や日本に経営資源を集中する生命保険グループの米持株会社。持株傘下の保険子会社であるアフラック生命保険およびAmerican Family Life Assurance Co. of Columbus (Aflac Columbus)は、いずれもグループの中核となる生命保険会社で、グループ全体の信用力をそのまま反映している。Aflac Inc. の格付は北米の保険規制を考慮するとともに、持株会社としての構造的な劣後性なども反映し、グループ中核の日米保険子会社の保険金支払能力より2ノッチ下に行っている。

新型コロナウイルスの感染拡大で日米子会社ともに対面での保険の営業活動が減少している。さらにアフラック生命では重要な販売チャネルとなっている日本郵政グループにおけるがん保険の販売が、かんぽ生命保険の不適正販売の問題で営業再開に至らず、保険業績に影響している。世界的に金利が低下し、金融市場は不透明な状況が続いており、リスクの増加や資産運用損失も想定される。しかし、中長期的に日米でフォーカスする保険事業分野での営業基盤の優位性に大きな変化はないとR&Iはみている。

グループの資産運用ポートフォリオはリーマンショック時に集中リスクが顕在化し大規模損失を計上して以降、リスク削減やERM(統合的リスク管理)態勢の下で新規投資を分散しており、リスクへの耐性は備わってきている。新型コロナウイルスの影響の長期化や想定を上回るような金融ストレスによるリスク耐久力の大幅な悪化がなければ、日米とも新契約年換算保険料などの営業業績の回復によってグループの営業・収益基盤を維持する公算が高まり、格上げも視野に入ってくる。このため、グループの格付を維持し、方向性は引き続きポジティブとした。

グループ全体の保険料・利益の7-8割を占める日本のアフラック生命は、がん保険や医療保険など第三分野の保有契約年換算保険料で国内トップシェアを持つ。Aflac Columbusは任意加入の補完保険分野において米国でトップシェアを持つ。日米保険事業のグループへの収益貢献度は異なるが、販売する保険の商品収益性はいずれも高く、低金利環境が続くなかでもグループ全体の収益力は格付対比で十分な水準にある。保険商品の負債特性を考慮した長期の確定利付資産が大半を占め、スプレッドリスクや金利リスクが中心のリスクプロファイルになっている。ERM態勢の強化が進んでおり、グループ全体のリスク耐久力は格付に見合う水準を維持できるとみている。

---

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 【格付対象】

発行者：アフラック生命保険

名称	格付	格付の方向性
保険金支払能力	AA-（維持）	ポジティブ

発行者：American Family Life Assurance Co. of Columbus

名称	格付	格付の方向性
保険金支払能力	AA-（維持）	ポジティブ

発行者：Aflac Inc.

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A（維持）	ポジティブ

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
円貨社債 (2027年1月25日償還)	600	2017年01月25日	2027年01月25日	A（維持）
2047年10月23日満期 円建劣後債	600	2017年10月23日	2047年10月23日	BBB+（維持）
円貨社債 (2030年満期)	293	2018年10月18日	2030年10月18日	A（維持）
円貨社債 (2033年満期)	152	2018年10月18日	2033年10月18日	A（維持）
円貨社債 (2038年満期)	89	2018年10月18日	2038年10月18日	A（維持）
円貨社債 (2029年満期)	126	2019年12月17日	2029年12月17日	A（維持）
円貨社債 (2031年満期)	93	2019年12月17日	2031年12月17日	A（維持）
円貨社債 (2034年満期)	98	2019年12月17日	2034年12月15日	A（維持）
円貨社債 (2039年満期)	63	2019年12月17日	2039年12月16日	A（維持）

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	中島 快
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2020年05月28日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018. 05. 31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020. 03. 23] 生命保険 [2019. 12. 25] 金融グループの格付の考え方 [2018. 08. 09] 規制資本商品等と金融機関等の格付の考え方 [2019. 12. 11] ハイブリッド証券の資本性の評価と格付の視点 [2018. 06. 08]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	Aflac Inc. アフラック生命保険 American Family Life Assurance Co. of Columbus
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。